

業種別景況予測

2023年7月～9月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	4～6月 (実績)	7～9月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「すごもり需要が一巡した寝装リビング向けは悪化。服地向けは値上げしたので量は減少するであろう。(毛布製造業)」と今後は悪化する見通しのコメントが寄せられた。			
繊維 ファッション			「コロナ前に戻りつつある。ただし加工単価の値上げがなかなかでコストの上昇を吸収できず、収益の好転は難しい。(染色整理業)」生産地を中国からバングラデシュ・タイ・インド・カンボジア・ベトナムにシフトする。(繊維製品卸売業)」Tシャツなど一部の業界では活気が出てきているようですが、繊維全体としては落ち込んでいると思う。(染色整理業)」などのコメントが寄せられた。			
工業			「中国経済の悪化に伴い工作機械、自動車向けの減少が見られる。半導体不足と重なってまだまだ在庫過多の状態が続いている。(機械工具製造業)」物の動きが悪く同業他社も出荷が減っている。(鉄鋼業)」量的には回復の兆し。名目上の販売増は続いているが自動車生産回復を期待する。(化学工業)」のコメントが寄せられた。			
建設			「原材料価格は落ち着いているが住設などの二次製品は追加値上げが続いている。(建設業)」リフォームが少しずつ増えてきている。新築も増えてくれればと思う。(建築業)」円安と原材料仕入れ価格の上昇で非常に厳しい。(建築材料卸売業)」などのコメントが寄せられた。			
運輸倉庫			「物の動きが鈍っている。特に輸出が低調に推移。(運送業)」4～6月は売上減少。6月以降燃料費が高騰。(運送業)」5月8日で5類に下がっても、コロナが最悪の時よりも地場産業は悪化している。(運送業)」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「インボイスの手続きなどで相談事務量が増加。(士業)」生保&損保、東京海上の広告宣伝が増えた。(保険業)」令和6年4月1日より相続登記及び住所変更登記が厳しくなる。その為の作業のレベルアップが必要になる。(士業)」先行きは不透明。(不動産賃貸業)」などコメントが寄せられた。			
一般商業			「外出がさらにしやすくなったのでお家おやつをする人が減ってきているように思う。(菓子製造業)」国産の豚肉価格がすごく高騰している。仕入価格の高騰で利益率を圧迫。(食品小売業)」業界の店舗数増加により淘汰が始まっている。個性がないと生き残れない。(食品小売業)」などのコメントが寄せられた。			
サービス商業			「団体旅行も増えてきた。(旅行代理店業)」お客様の高齢化、若年層の減少で全体的に減少気味。(スポーツ業)」介護職の事件が増加していて心が痛い。在宅訪問のメリットや良い所をもっと周知してもらえたらありがたい。介護職不足も深刻。(介護業)」売り上げは上を向いているが仕入価格の上昇で相殺されている感じ。(飲食店業)」などのコメントが寄せられた。			

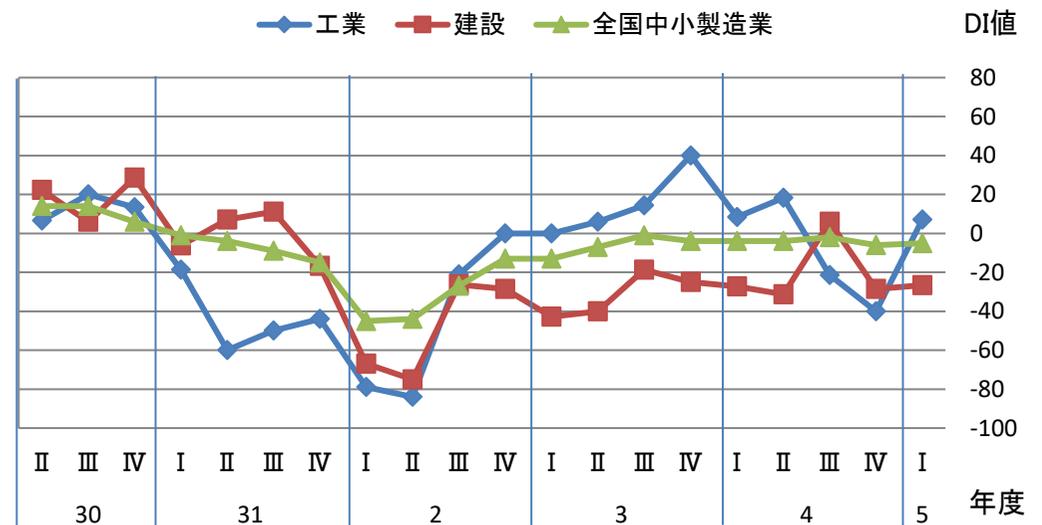
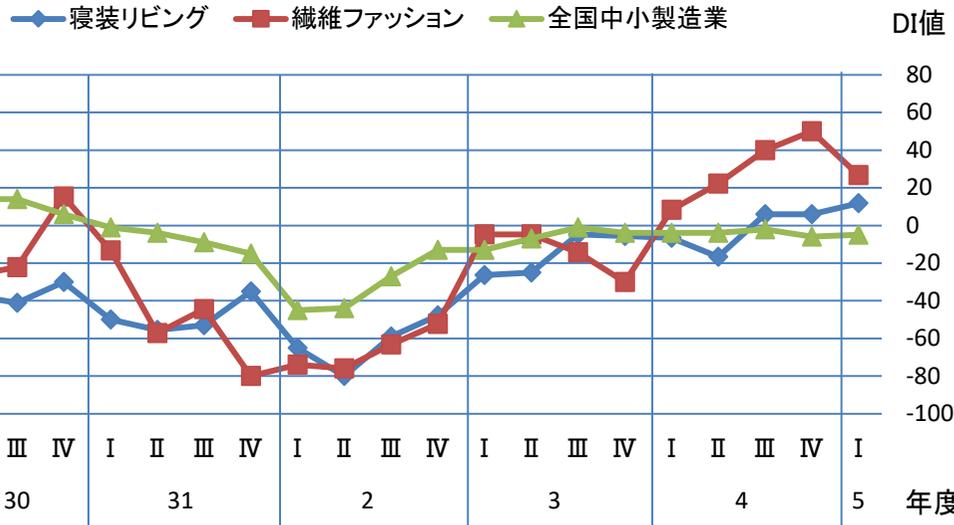
(調査概要) ●調査実施 令和5年7月 ●調査対象企業 284社 ●回答数 131社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111

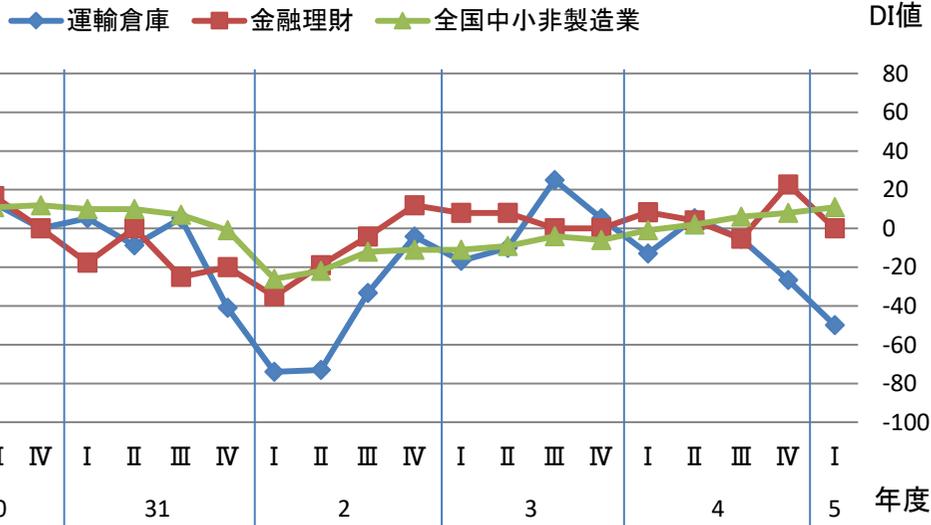
前年同期と比較

泉大津の全産業のDI値は前年同期に比べ、コロナ前以上に回復を見せた。業種別にみると、サービス商業については大幅に改善され、寝装リビング業・繊維ファッション業は改善、一般商業についてもやや改善、工業・建設業はほぼ横ばい、運輸倉庫業は悪化となった。



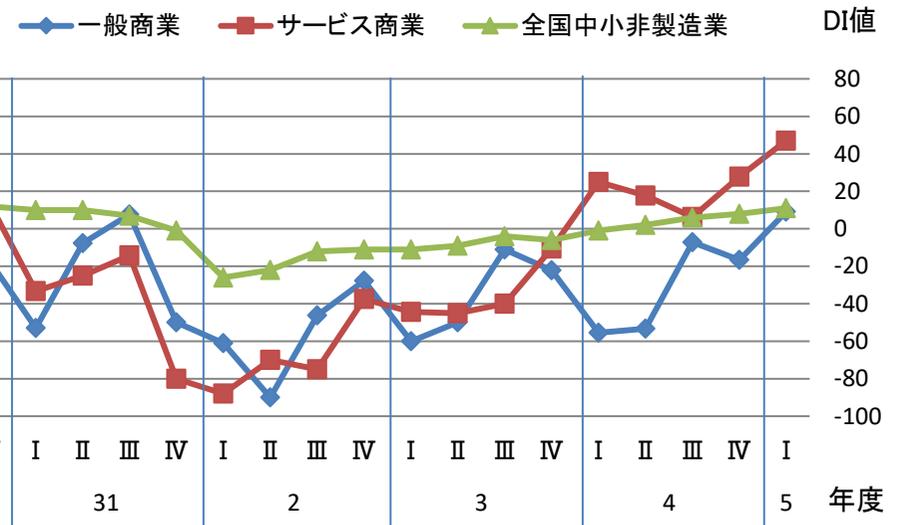
前年同期と比較

寝装リビング業・繊維ファッション業ともに、前年同期に比べ売上高は上昇傾向で、寝装リビング業は前期と比べ改善が見られ、繊維ファッション業は上昇傾向が続いている。



前年同期と比較

工業、建設業ともに前年同期と比べほぼ変わらない数値となった。工業は前期と比べ改善され、回復傾向がみられる様子。



前年同期と比較

運輸倉庫業は2期連続、前年同期と比べ、悪化となり、減少傾向が止まらない様子。金融理財は、前期に比べ減少したものの、前年同期と比べればほぼ横ばいの形となった。

前年同期と比較

一般商業・サービス商業ともに改善され、上昇傾向にある。特にサービス商業は前年同期に比べると大幅に上昇している。

※DI値: 売上状況の回答 (増加-減少=DI値) ※H30.7 ゲリラ豪雨

※H30.9 台風21号

※R2.3 新型コロナウイルス感染症拡大

⑨ 全国中小製造業・非製造業は前期と比較しています。

I = 第一四半期 (4~6月)

II = 第二四半期 (7~9月)

III = 第三四半期 (10~12月)

IV = 第四四半期 (翌年1~3月)